



スリーケ株式会社

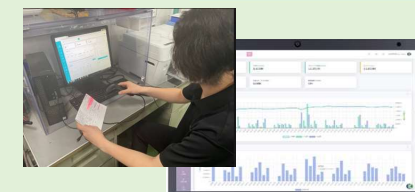


SDGsの取組



コバトン

- ペーパーレス推進をきっかけとして自社でシステムを開発し、ビジネスに展開している。
- 3 Rの推進として梱包材の再利用、廃棄物の回収・リサイクルを推進。
- 電力使用量の「見える化」、排水量の削減を実施。



SDGsの取組のきっかけ

- ✓ めっき事業は化学薬品の反応を利用し製品化するため、以前より排水基準などの規制に対応し、技術革新と環境対策を両立させ成長してきた業界です。
- ✓ さらに、当社では地域や社会との共生、環境対応を掲げ、SDGsにも積極的に取り組んできました。
- ✓ 令和2年度には、埼玉県鍍金工業組合として県と連携し、業界における環境SDGsの推進にも協力。

■ 会社概要

- ✓ 住所：埼玉県上尾市領家1152-31
- ✓ 事業概要：表面処理加工
- ✓ 従業員数：100人
- ✓ 代表者：代表取締役社長 佐藤 智弘
- ✓ URL：<https://three-k.net/>

SDGsを取り入れたメリット

【新たなビジネスの創出】

- ✓ 電子化・ペーパーレス化のため、社員自らが生産管理システムのアプリを構築。新たなビジネスの創出につながり、DX大賞を受賞。

【身近なところからのコストダウン】

- ✓ 梱包材の再利用、廃棄物の回収・リサイクルを推進
- ✓ 電力などの省エネ活動や排水量の削減。

【お客様からの評価】

- ✓ SDGsに取り組んだことで、お客様からの評価が高くなった。



手書きの生産日報

独自開発システムの導入

SDGsを定着させるための施策

【若手中心メンバーによる活動】

- ✓ 若手社員が中心になってSDGs活動を推進。若手の自由な発想が、今までと違った行動を生む。
- ✓ 週に一度、5S活動を行うなど身近な活動からSDGsを意識し、特にコア業務（水処理、化学薬品の取扱い）は、掲示板など全社員の目につく方法で啓蒙している。



<社内掲示板>



<社内啓発用冊子>